

# 1. はじめに

## ～お客様の喜びを、私たちの喜びに～

ITの絶え間ない進化は、ビジネス環境を大きく変え、企業は様々な対応を迫られています。日興ビジネスサポートは、次世代ネットワークに対応するため、「モバイルネットワーク事業」「ソリューション事業」「組込システム事業」の技術系3事業をコアとする事業体制の構築を進め、お客様が求める先端技術の提供をとおして社会に貢献しています。

その活動を支えているのは、一人ひとりの「人間」です。日興ビジネスサポートは、共に働く仲間一人ひとりを大切に「未来型人材」を育成するとともに、「お客様に喜んでいただけることが、働く喜びになる」—そんな企業づくりを目指しています。

### 1)技術系事業領域

#### モバイルネットワーク事業

- モバイルネットワークシステムに関するソフトウェア開発支援。
- 携帯通信事業者向け通信システムの障害対応・検証。



モバイル  
ネットワーク事業



#### ソリューション事業

- 企業向けネットワークシステムの保守契約をメーカーに代わって締結。

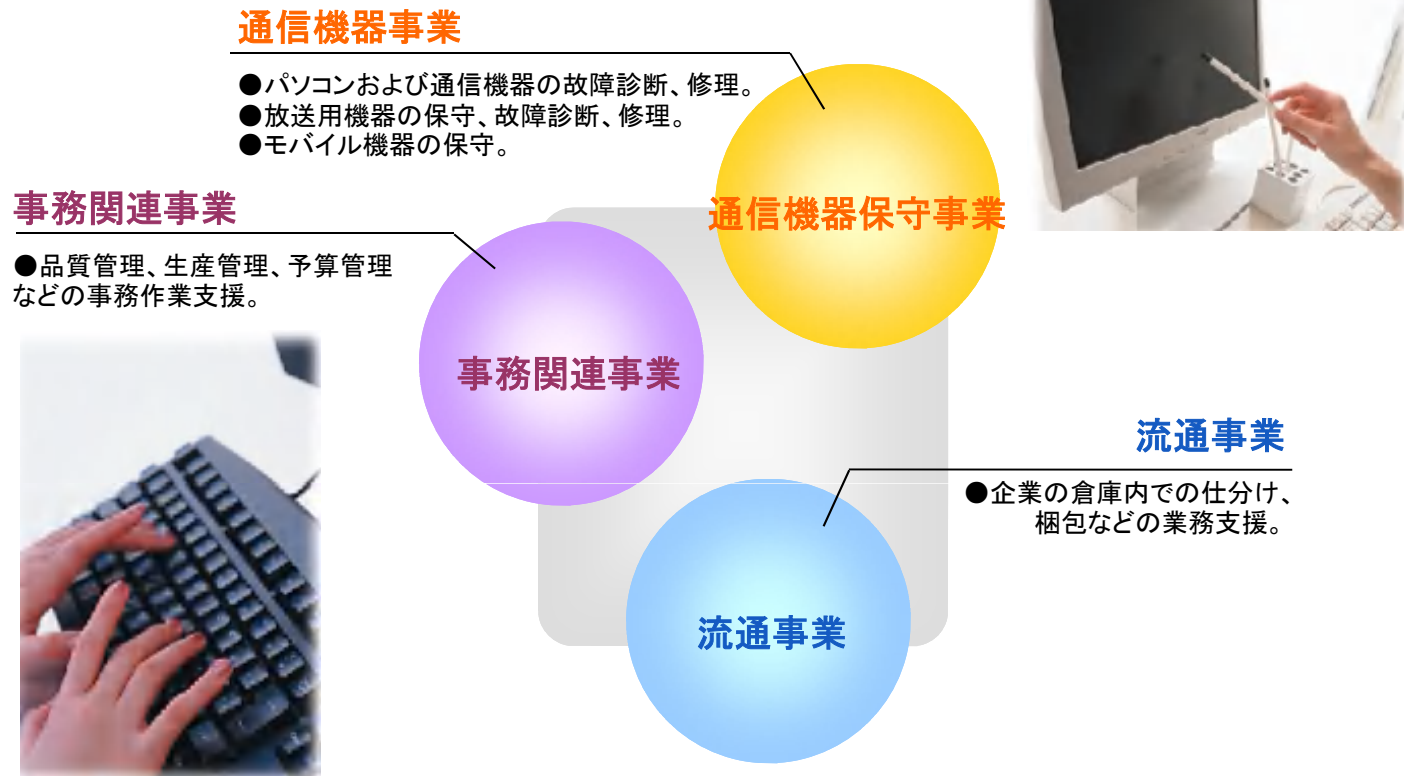
ソリューション事業

組込システム事業

#### 組込システム事業

- 次世代車載システム、デジタル家電およびユビキタスネットワーク機器等の組込システム開発支援。

## 2)保守系事業領域

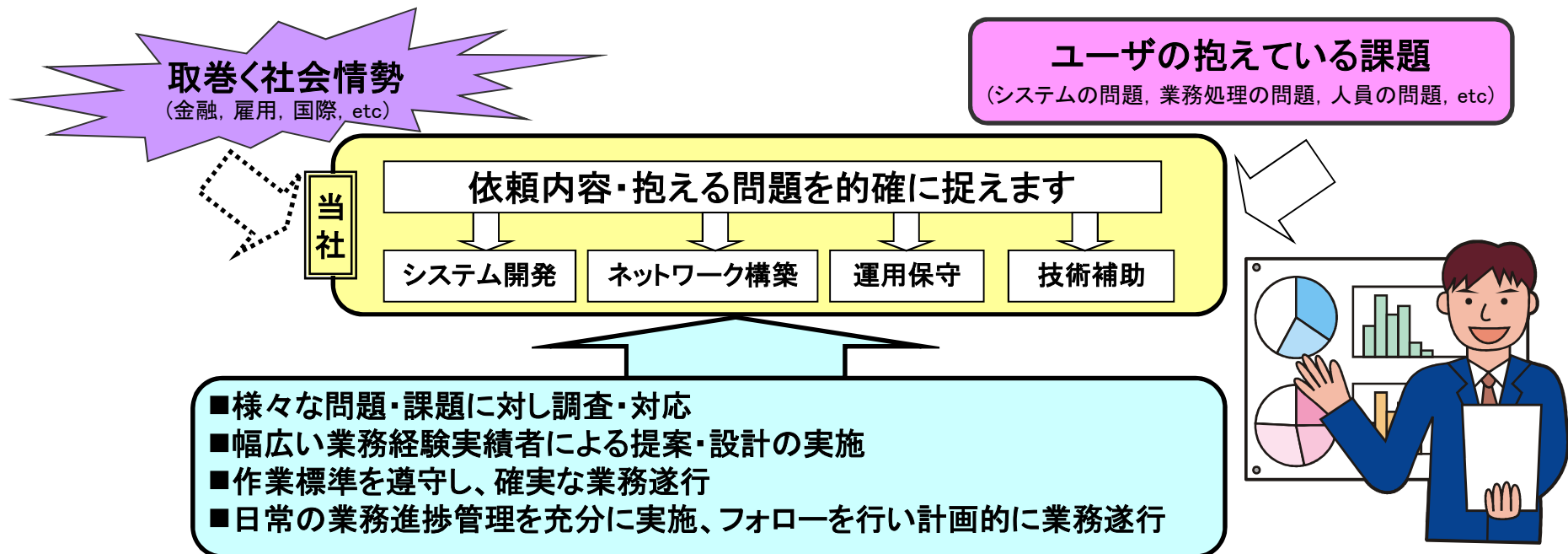


## 2. 事業体制

日興ビジネスサポート株式会社は「一人ひとりを大切にする」をモットーに、人間性や技術、技能のスキルアップのため、社員研修やOJTにより社員教育に力を注いでおります。

こうした教育、そして経験と実績をもとに、ネットワーク構築・運用・保守、通信系ソフトウェア開発などを積極的に推進し、お客様が必要としている分野に取り組んでおります。

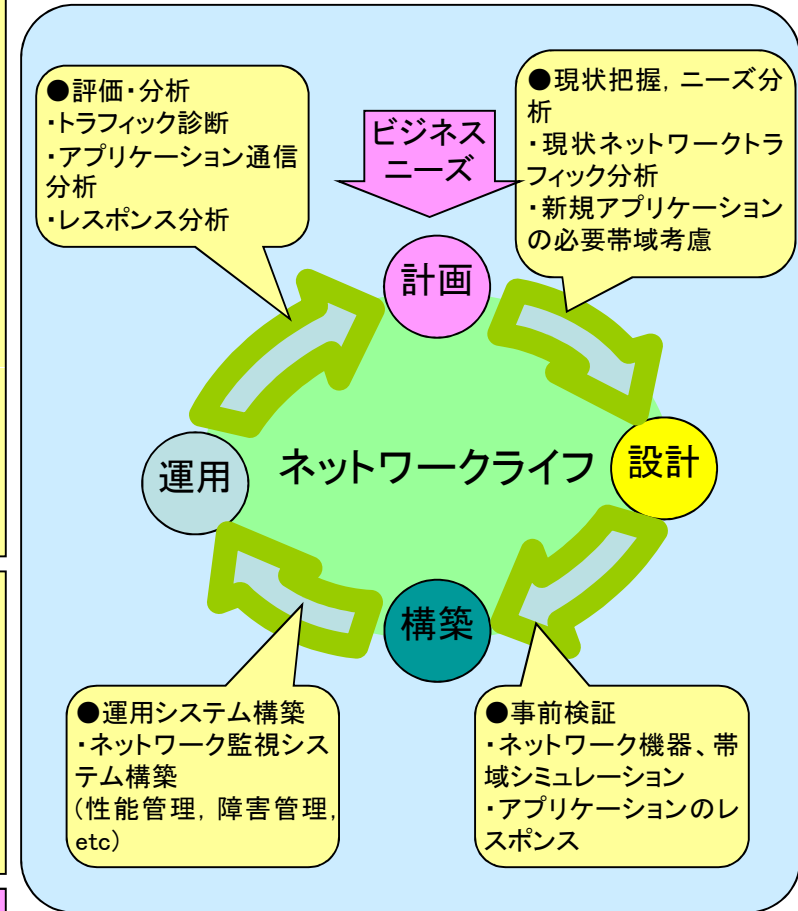
また、当社では、お客様が抱えている問題や要望内容を的確に捉え、システム開発、ネットワーク構築、運用保守業務、または技術要員補充など、それらの全体像を描き、提案を行い、最良のバランスで、きめ細かく、素早く対応できる体制を作り、顧客満足度の向上をはかっております。



### 3. 業務領域

#### 3.1 ネットワーク構築

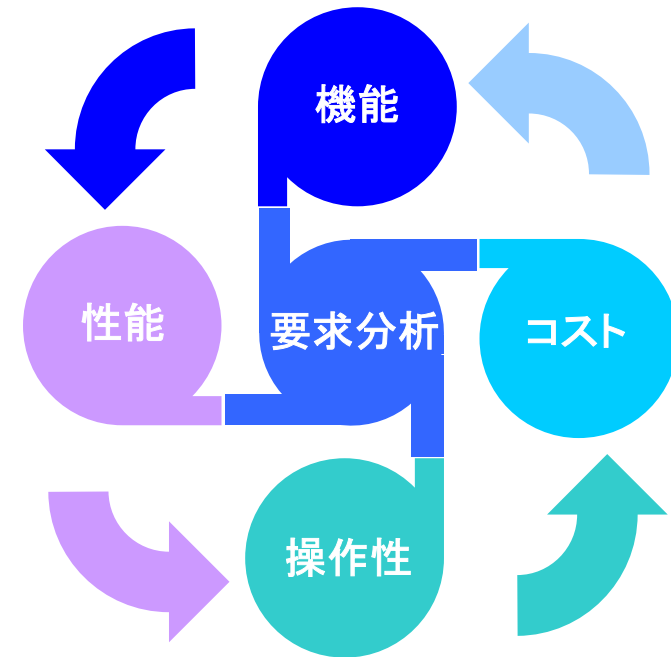
工程	内 容	区分
要求分析	ユーザから、利用目的、運用時間帯、接続するコンピュータの台数、インターネットに接続するかどうか、維持管理する人材などについてヒヤリングを行い、要件をしっかりと捉え、問題点を洗い出す。 (導入の目的、ニーズの分析、セキュリティ問題、現状分析、課題調査、構築要件、将来構想)	設計
要求定義	要求を分析し、機能、性能、操作性、コスト等、ユーザの満足を得るネットワーク提案書を作成し、合意(承認)を獲得。	
ネットワーク設計	論理設計 ネットワークモデル作成、ネットワークポロジ設計、通信方式、ネットワークアーキテクチャ設計、セキュリティ設計等	
	物理設計 論理設計を基に、一定時間にデータが伝送される情報量(トラフィック)や建物の条件などから、設備、電源容量、空調設備などを算出し、通信回線やコンピュータとネットワークを接続する機器、回線の交換機能や集線機能を持つネットワーク機器類を選択する。	
ネットワーク構築	設計に基づいて、ネットワークの基本ソフトウェアの選定、無停電電源装置、バックアップ装置などを含めた実施計画書を作成する。そして、計画書に基づき、機器類を設置、接続していく。	
テストと評価	テスト計画書を作成しテストを実施し、設計書どおりに運用できるか、トラフィック、レスポンス等の評価/検証など要件の達成度を確認し、設計段階での要件の妥当性を評価する。	
リリース		



### 3.2 システム開発

工程	内 容	区分
分 要 析 求	お客様と当社SI/SEと打ち合わせ実施します。 (導入の目的,ニーズの分析,現状分析,課題調査,構築要件,将来構想)	設計
定 要 義 求	要求を分析し、機能、性能、操作性、コスト等、お客様に満足頂けるシステム提案書を作成し、お客様の合意(承認)を得ます。	
基 本 設 計	要求定義に基づき構築すべきシステムの概要を明らかにし、お客様の承認を得ます。 (システムの概要(システムの全体像),システムの目的,システム化の範囲,将来構想,開発計画(スケジューリング))	
機 能 設 計	システムの持つべき機能、画面、帳票を規定します。 (サブシステム分割,入出力設計,入出力データのレイアウト,処理方法,能力要求,画面設計(GUI),画面遷移,コード設計,ファイルの論理設計(DB等))	
詳 細 設 計	機能設計で定めた機能をコーディングできるレベルまで落とし込みます。	
製 造	詳細設計に従い、プログラミング(適切なコメント付加、見やすいコード記述)し、単体試験として全てのコードの通過試験を実施。	製造
試 結 験 合	開発されたプログラムが正しい順番で流れ、正しい結果を返すかどうかをテストする。	
試 総 験 合	テスト用に作成したデータを用いて、実際にシステムが運用可能か試験実施。 また、耐久テストやシステム性能の評価も実施。	
出 現 荷 調 検 査	システムの現場設置後の動作確認、或いは、製品出荷の最終動作検査を実施。	
リ リ ー ス		

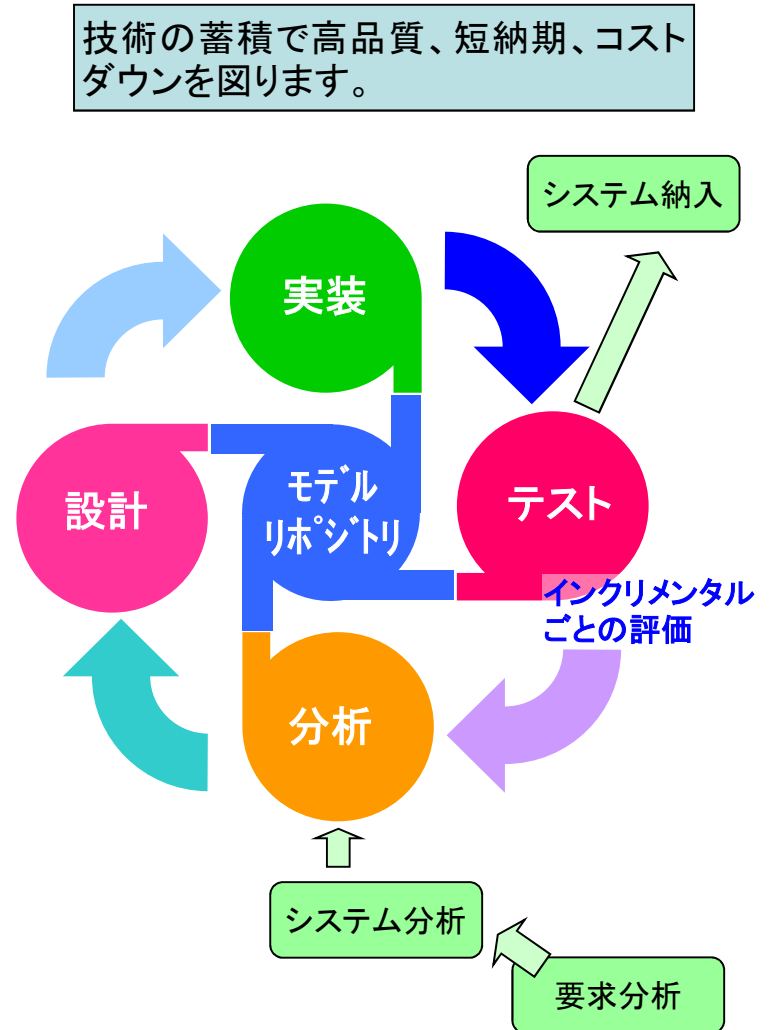
結果のフィードバックと手直し



### 3.3 組み込みシステム開発

工程	内 容	区分	
分析	ユーザと打合せを行い、要望機能のヒアリング及び、要求分析を実施。	設計	
定義	要求分析結果からシステムに要求される機能、性能を設計し、システム提案書としてまとめ、ユーザより承認を得る。		
システム設計	ハードウェア部とソフトウェア部との切り分けを行い、要求仕様に基づき、CPU、インターフェース、FPGA、ファームウェアのシステムのアーキテクチャを決定。		
詳細設計	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">HW設計 FPGA,回路設計</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">SW設計 ファームウェア, ドライバソフトウェア</div> </div>	設計	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     HW/SW設計者で協議し、最適なリソースの割り振りを実施。                      例えば、処理スピードを上げる為に、一部の重い処理をHWで処理する等の連携を行う。                 </div>		
HW/SW製造	ハードウェア実装	プログラミング	製造
	HW検証	SW検証	
システム検証	総合的な試験を行い、耐久性、性能を確認。	製造	
検出荷	製品出荷の最終動作検査を実施。		
リリース			

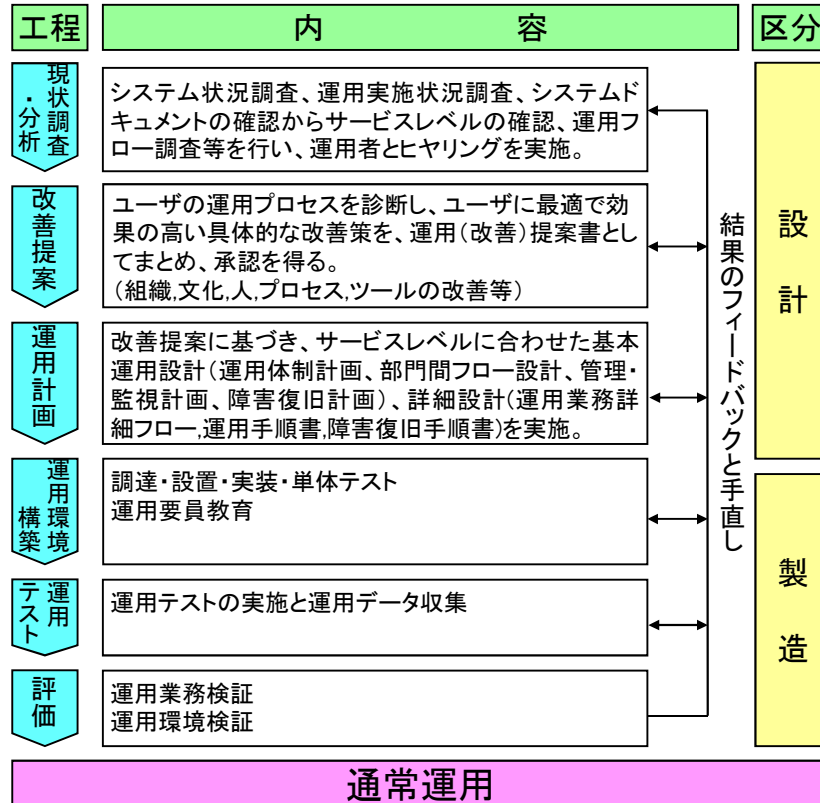
結果のフィードバックと手直し



※モデルリポジトリ: ノウハウやシステム化成果物を蓄積し共有化し、以降のシステムに反映するデータベース

### 3.4 システム／ネットワーク運用・保守

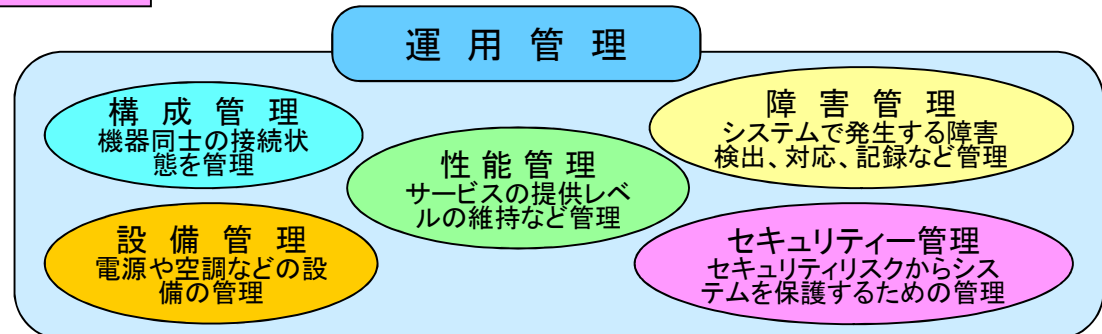
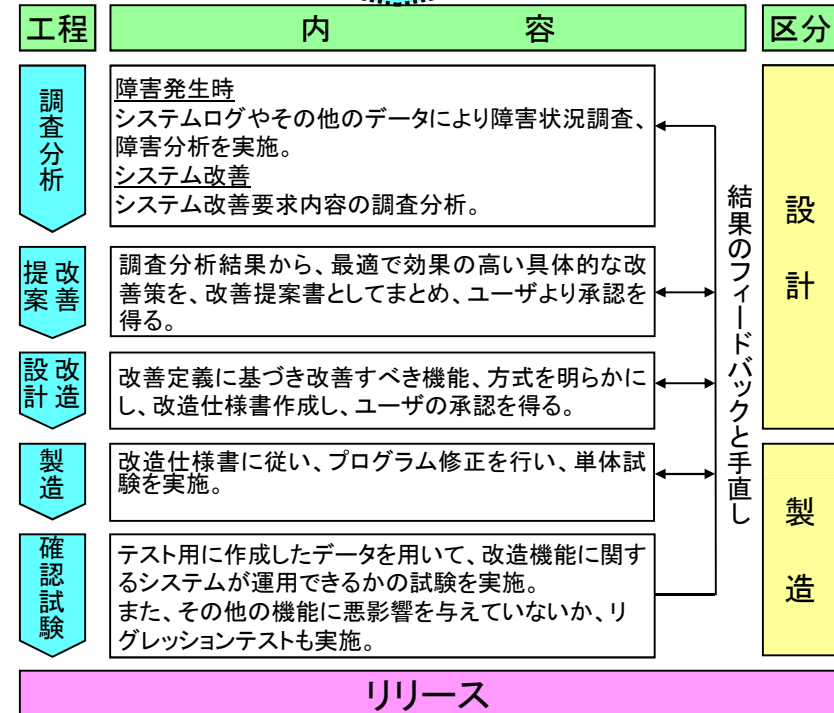
【運用】



保守へ

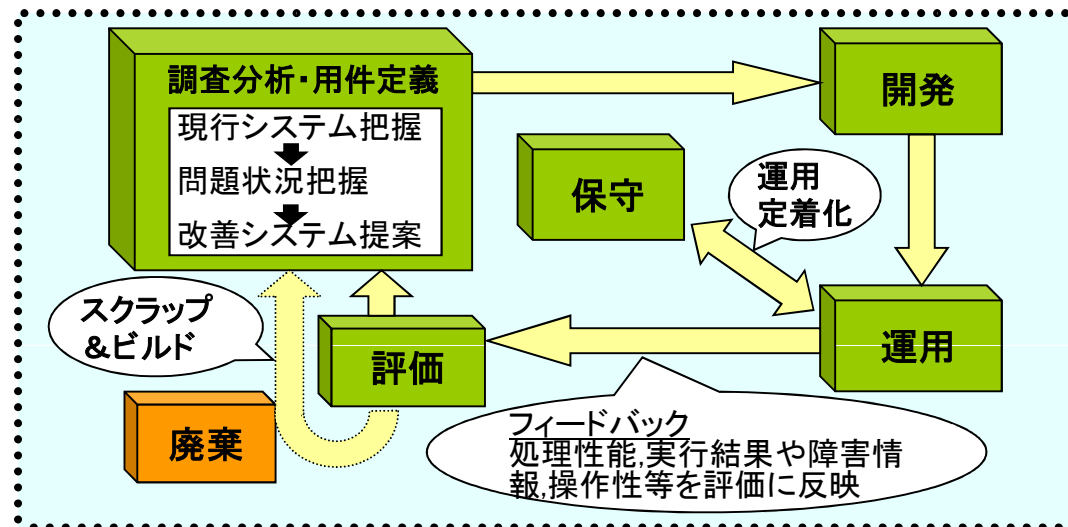
【保守】

障害対策要求／  
システム改善要求



## 4. 基本方針(開発方針、品質への取り組み)

生産性が高く品質が良いシステムづくりを目指し、業務スキルや技術スキルを常に向上させながらシステム開発にチャレンジし、下図のように、顧客ニーズから最適なシステム開発を行い、その後の運用保守までの一貫した質の高いサービスを提供し、顧客満足度を高めてまいります。



■以下に掲げる項目については、特に重視します。

### 【調査分析・要件定義】

- ・シミュレーションテスト導入: システム構成や処理が複雑な場合、要求機能を見極めたい場合に、シミュレーションテスト等を実施し、システム提案や設計に反映します。

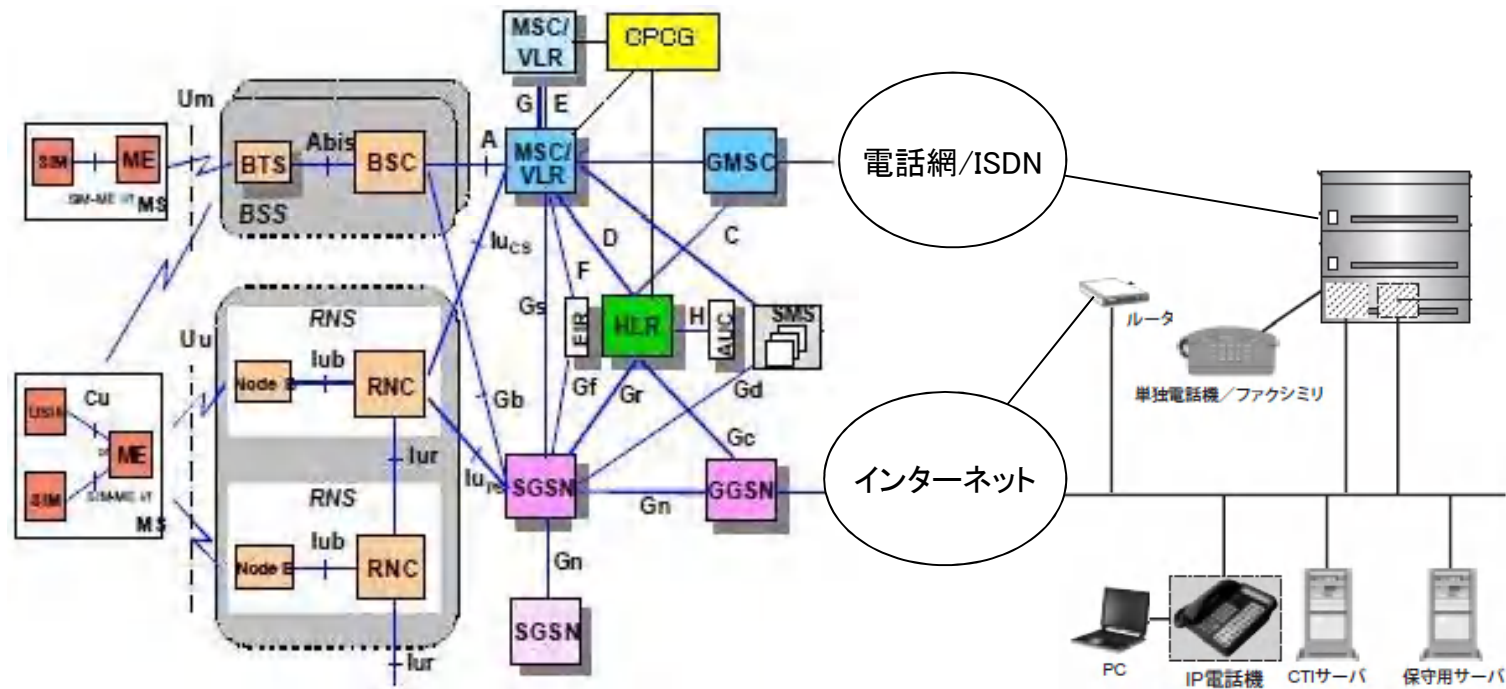
### 【開発系設計考慮点】

- ・フィード・フォワード設計: これから予想される現象を先取りし、システム設計に反映します。
- ・トレース機能付加: 障害やトラブル発生時に備え、トレース機能が必要なシステムか判断し、対応します。
- ・その他: 障害発生時のシステム自動復旧機能やシステムアラーム自動通知機能等も考慮します。

## 4.1 ネットワーク構築

急速なインターネット、各種モバイルの普及や、ブロードバンド・ネットワーク技術の発展により、ビジネスの世界でのネットワークに対する要求もめまぐるしく変化しています。

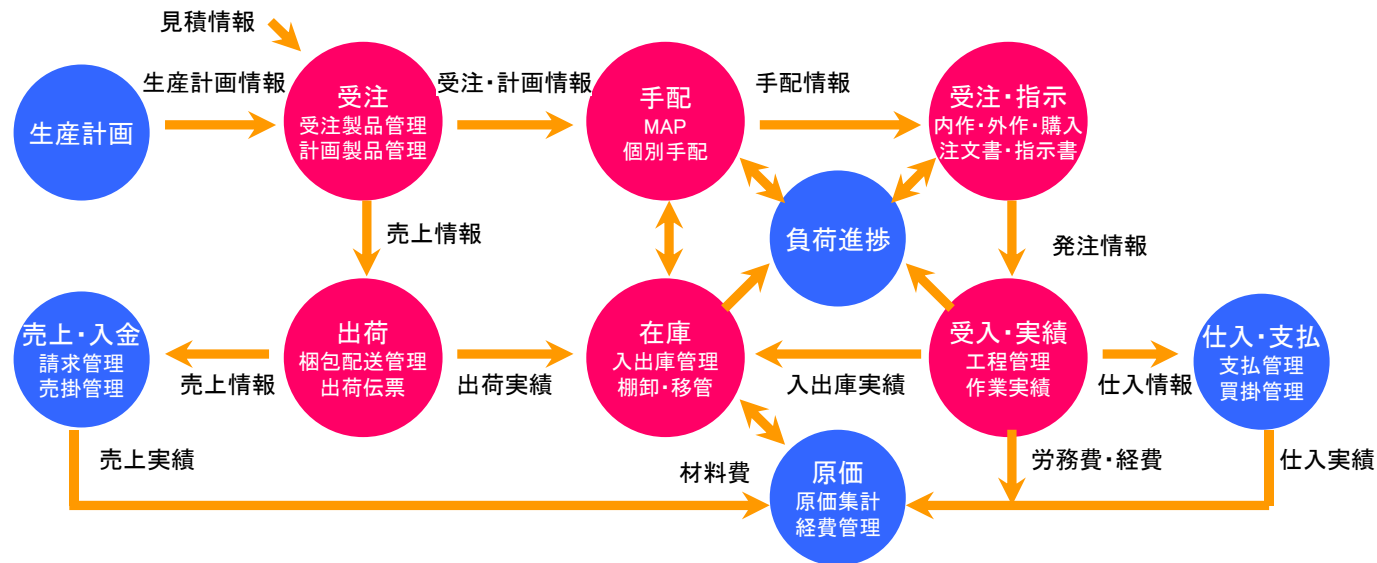
当社は、お客様の要求をしっかりと聞き取り、ユーザの環境に合った最適なネットワークソリューションの提案及び、サポートを行います。



## 4.2 システム開発

システム開発業務では、精度の高いシステムを提供するため、自社プロパーを基本とした体制で開発を行い、経験豊かな技術者と有能な若い技術者とが融合し、発想と創造による画期的な提案をいたします。

それにより、安心かつ高品質で、コストパフォーマンスが高く、メンテナンス性が良いシステムを提供し、顧客満足度の向上を目指してまいります。



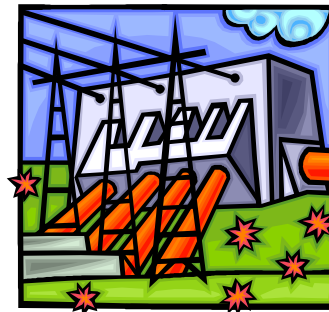
統合型生産管理システム

### 4.3 組込みシステム開発

昨今の組込みシステムの進歩や革新は展開が早く、現在および今後においてどのような開発技術スキルが必要とされているのかを把握することが肝要になります。当社では、技術習得に努め、最適のデバイス、マイコン、ソフトウェアを組み合わせた組込みシステムを提案、実現できるよう日々努力しております。業務範囲としては、各種組込みシステムの企画から開発プロジェクトの支援、開発、及び、量産や検査業務まで、多方面に行っております。



血流計・心拍出量計



ダム管理システム



BBルータ



メガネレンズ加工機



IP電話



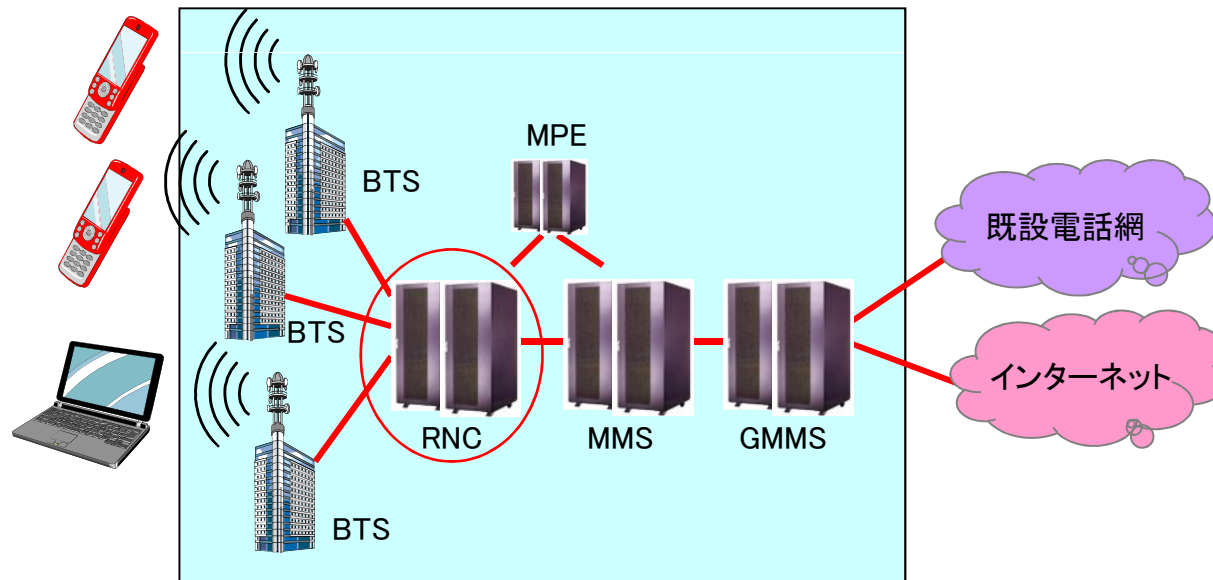
I移動体交換機

#### 4.4 システム／ネットワーク運用・保守

システムの日常的な運用保守においては、運用保守コストの削減やサービス品質の確保といったことが重要な課題と思います。

昨今の不安定な情勢の中、お客様のアウトソーシングへのニーズは高く、運用を含めたトータルなコスト削減から、人的資源を本業へ集中させたいという要求が高まっております。

また、ネットワーク系においては、パフォーマンスやセキュリティー状況を管理し、システムを安定状態に保ち、障害発生時に迅速に対応できる体制を整え、ユーザの資産の安定運用をするとともに、各種改善提案を行い、より良いネットワーク系運用業務を目指します。



RNCソフトウェア保守

## 5. 業務実績

### 5.1 ソフトウェア開発

#### ■火山遠望観測システム開発

全国数十箇所の火山の観測監視を目的に、全観測点の映像をネットワークを通してリアルタイムに観測センターに転送し、火山の変化を観測監視及び映像情報を編集、保存するシステムの開発



火山遠望観測システム

#### ■NGN-NASSシステム開発

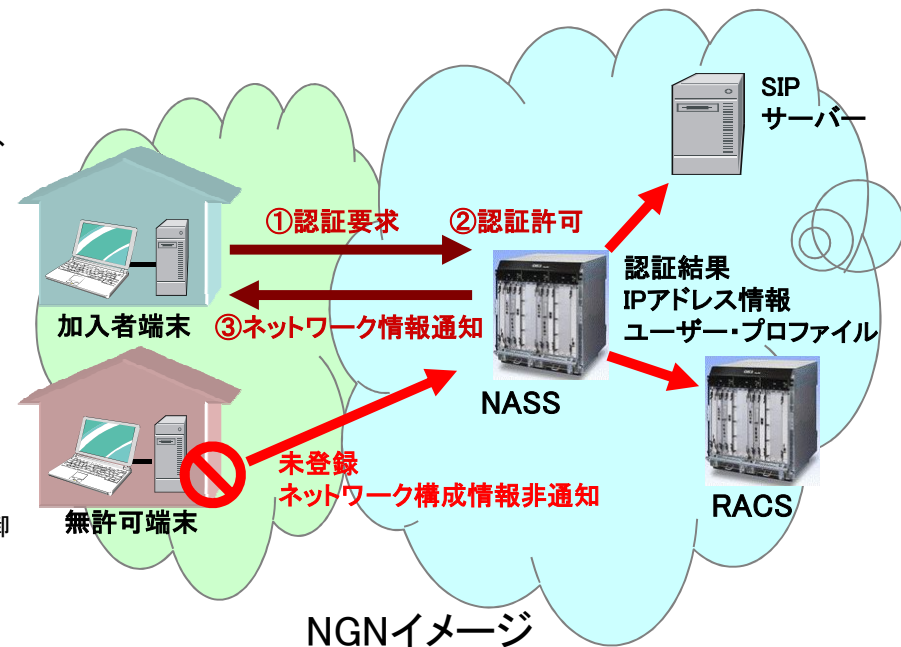
##### IPLレベルの認証許可システムの開発

- \* NGN (Next Generation Network):  
インターネットサービス用IPネットワークと電話サービス用の電話網を、IP技術を用いてQoSやセキュリティを向上させたIP通信網として統合し、現行の公衆網を代替する次世代IPネットワーク
- \* NASS (Network Attachment SubSystem):  
NASSは、携帯端末からネットワークへのアクセスの許可やIPLレベルでのダイナミックなIPアドレス付与、IPLレベルでの認証、ネットワーク・アクセスの許可やIPLレベルでの移動管理を行う

#### ■NGN RACSシステム開発

安定したマルチメディア通信実現のためのリソース受付制御と、NAT/FW制御を組み合わせた機能開発

- \* RACS (Resource and Admission Control SubSystem):  
リソース受付制御サブシステム。リソースとポリシーに基づく呼受付制御
- \* NAT/FW: IPアドレスの変換器



NGNイメージ

■モバイルキャリア向けCS-IP開発

音声データをIPパケットを通して送受信する装置のソフトウェアの開発

■海外/NCC IMT2000 RNCソフトウェア開発

MBMS等の3.9G対応 RNC(無線ネットワーク制御装置(Radio Network Controller))のソフトウェアの開発

\* RNC: 複数の無線基地局から送られてきた制御信号を処理し、接続やハンドオーバーなどを制御する装置

\* IMT2000: 国際電気通信連合(ITU)が2000年の規格制定を目標に標準化を進めている次世代携帯電話の方式

■官庁・金融・生保のシステム開発

官庁・金融・生保のシステムのリプレイス、リニューアル、スクラップ&ビルド対応

■IP電話システム開発

IP Phone User Mobility機能開発、ロードモジュール圧縮伸長ビルド機能開発

\* IP Phone User Mobility:

身近にあるIP電話端末を、簡単な設定操作で自分専用のダイヤルに設定することで、いつでも、どこでも自分専用の電話器として使用できるようにすることができる機能

■バナー広告表示システム開発

電車・バス乗り換え案内サイトの各ページに表示しているバナー広告を表示するシステムで、お客様の依頼広告を、要望(期間、時間帯、表示カウント数)に応じてスケジューリングを行い、バナー広告を表示する機能

■CIM・FA・生産管理システム開発/構築

コンピュータメーカー工場用のMRP方式による分散・統合生産管理システムやCIM、FAの開発及び構築

## 5.2 組込みシステム開発

### ■IP電話端末開発

IP電話設定画面の開発, IP Phone User Mobility機能, VLAN機能の開発

\* IP Phone User Mobility:

身近にあるIP電話端末を、簡単な設定操作で自分専用のダイヤルに設定することで、いつでも、どこでも自分専用の電話器として使用できるようにすることができる機能

\* VLAN:

通常、ネットワークのセキュリティとして物理的にMACアドレスで接続制限を行うが、さらなるセキュリティ強化として、論理的に接続制限しようとする機能で、IPパケットに付加されるVLANタグに特定IDが付加されているパケットのみ有効とする機能

### ■DPPC(複合複写機)開発

DPPCの操作パネル部とモータ制御部を開発

\* DPPC: 複合複写機。1台でコピー機、FAX、プリンター等、複数の機能を行う装置

### ■メガネ加工装置

メガネフレームのレンズ輪郭を自動測定し、メガネレンズを自動加工する装置の開発  
(モータ制御ドライバー開発, 制御画面の開発)

### ■DVDキャラクタジェネレータ開発

DVDの側面に、文字, キャラクターを印刷する機能

## 5.3 運用保守

### ■モバイルキャリア向け保守

モバイルキャリアへ納入したシステムの24時間・365日保守支援業務

### ■サービス集約スイッチ装置の製品検証

評価項目作成、試験実施などの評価業務

\* サービス集約スイッチ:

このスイッチによって同一ネットワーク・インフラストラクチャー上でのトリプルプレイと企業ユーザー向けサービスを集約することができる

### ■コンフォーマンスセンター業務

UNIVERGE製品群を中心としたシステム環境を提供する業務

設計仕様書等からの検証項目の設定/作成, コンフォーマンスシステムの構築、評価

\* UNIVERGE: ITとネットワークの統合ソリューションを実現するための製品群のブランド名

\* コンフォーマンス: 製品がプロトコルの仕様通りに実装されているかどうかを調べる適合性試験

### ■海外/NCC IMT2000 RNCソフトウェア保守

RNC(無線ネットワーク制御装置(Radio Network Controller))のソフトウェアの保守業務

\* RNC: 複数の無線基地局から送られてきた制御信号を処理し, 接続やハンドオーバーなどを制御する装置

\* IMT2000: 国際電気通信連合(ITU)が2000年の規格制定を目標に標準化を進めている次世代携帯電話の方式

### ■PNET郵政総合情報通信ネットワーク導入試験

4次PNET(郵政総合情報通信)評価項目作成、試験実施などの評価業務

### ■モバイルキャリア向けMMDシステムの検証試験

モバイルキャリア向けIPベースの固定網, 携帯電話網共通コア・ネットワーク上でマルチメディアの統合を可能にするためのシステム検証試験

\* MMD:

固定と移動のサービス融合、複数のマルチメディアサービスの連携、利用者の状況や好みに応じたサービスの切り替えなど、多彩なサービス提供を可能にするコア・ネットワークを構築するサービスプラットフォーム

### ■CIM・FA・生産管理システム保守

コンピュータメーカー工場用のMRP方式による生産管理システムやCIM、FAの保守

## 6. 個人情報保護への取り組みについて

当社は、当社の事業の用に供するすべての個人情報を適切に取扱うため、当社全従業員が遵守すべき行動基準として本個人情報保護方針を定め、その遵守の徹底を図ることといたします。

- 1.当社は、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針その他の規範を遵守するため、日本工業規格「個人情報保護マネジメントシステム－要求事項」(JIS Q 15001)に準拠した個人情報保護マネジメントシステムを策定し、適切に運用いたします。
- 2.当社は、事業の内容及び規模を考慮した適切な個人情報の取得、利用及び提供を行います。それには特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱いを行わないこと及びそのための措置を講じることを含みます。
- 3.当社は、個人情報の取扱いの全部又は一部を委託する場合は、その取扱いを委託された個人情報の安全管理が図られるよう、委託を受けた者に対する必要かつ適切な監督を行います。
- 4.当社は、本人の同意がある場合又は法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に提供することはありません。
- 5.当社は、個人情報の漏えい、滅失又はき損の防止及び是正のための措置を講じます。
- 6.当社は、個人情報の取扱いに関する苦情及び相談への適切かつ迅速な対応に努めます。
- 7.当社は、個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善を行ないます。

